

独立役員届出書

1. 基本情報

会社名	カンダホールディングス株式会社	コード	9059
提出日	2024/6/11	異動（予定）日	2024/6/26
独立役員届出書の提出理由	定時株主総会に社外監査役の選任議案が付議されたため		
<input type="checkbox"/> 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している（※1）			

2. 独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役/ 社外監査役	独立役員	役員の属性（※2・3）													異動内容	本人の 同意	
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	該当なし			
1	加藤 俊彦	社外取締役	○														○		有
2	齊藤 実	社外取締役	○														○		有
3	大室 幸子	社外監査役															○		
4	小笠原 薫子	社外監査役	○														○	新任	有
5																			

3. 独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明（※4）	選任の理由（※5）
1		社外取締役加藤俊彦氏は、一橋大学大学院経営管理研究科長兼商学部長で、同大学大学院経営管理研究科の教授の職にあって経営学の分野を研究されています。当社と特別な利害関係がなく、一般株主と利益相反が生じる恐れがないと判断し、東京証券取引所の定めに基づく独立役員の要件を満たしていることから、独立役員に選任いたしております。
2		社外取締役齊藤実氏は、神奈川大学経済学部の教授の職にあって物流の分野を研究されています。当社と特別な利害関係がなく、一般株主と利益相反が生じる恐れがないと判断し、東京証券取引所の定めに基づく独立役員の要件を満たしていることから、独立役員に選任いたしております。
3		社外監査役大室幸子氏は、弁護士として豊富な経験と幅広い見識を有しており、これらを当社の監査に活かしていただきたくため、引き続き社外監査役候補者といたしました。独立役員には選任しておりませんが、当社と特別な利害関係がなく、一般株主と利益相反の生じる恐れがない、独立性の高い社外監査役であると判断いたしております。
4		小笠原薫子氏は、公認会計士および税理士として企業会計ならびに税務等にかかる豊富な知識と経験を有しており、これらを当社の監査に活かしていただきたくため、社外監査役候補者といたしました。当社と特別な利害関係がなく、一般株主と利益相反が生じる恐れがないと判断し、東京証券取引所の定めに基づく独立役員の要件を満たしていることから、独立役員に選任いたしました。
5		

4. 補足説明

--

※1 社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。

※2 役員の属性についてのチェック項目

- 上場会社又はその子会社の業務執行者
- 上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与（社外監査役の場合）
- 上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
- 上場会社の親会社の監査役（社外監査役の場合）
- 上場会社の兄弟会社の業務執行者
- 上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
- 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
- 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
- 上場会社の主要株主（当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者）
- 上場会社の取引先（f、g及びhのいずれにも該当しないもの）の業務執行者（本人のみ）
- 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者（本人のみ）
- 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者（本人のみ）

以上のa～lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものであることにご留意ください。

※3 本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。

※4 a～lのいずれかに該当している場合には、その旨（概要）を記載してください。

※5 独立役員の選任理由を記載してください。